

# とよの



# 議会 だより

## 第156号

令和8年(2026年)1月25日発行

## 祝成人

はたちのつどい

令和8年1月12日  
町立ユーベルホール





# 12月定例会議報告

令和7年12月1日～12月12日

令和7年12月定例会議は、12月1日から12日までの12日間の日程で開催しました。提出された案件は、20件（人事1件、条例制定1件、条例改正5件、補正予算9件、その他4件）でした。人事案件は初日に、その他関係案件は、各常任委員会で審査したのち、本会議で採決しました。また、追加議案7件は、最終日に審議・採決しました。

条例制定				
55 号議案	乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準を定める条例制定	児童福祉法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準を定める必要が生じたため、条例を制定するものです		全員賛成 可決
条例改正				
56 号議案	町立認定こども園条例改正	乳児等通園支援事業を認定こども園町立ふたば園で実施するにあたり、事業内容や利用料等の規定を新たに追加するものです		全員賛成 可決
57 号議案	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等改正	児童福祉法の一部改正に伴い、規定の整備を行うものです		全員賛成 可決
67 号議案	一般職の職員の給与に関する条例改正	国において行われる、一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案の改正内容に準じ、一般職の職員の給与の改定を行うものです		賛成多数 可決
68 号議案	特別職の職員の給与に関する条例改正	国において行われる、一般職の国家公務員等の期末・勤勉手当に関する措置内容に鑑み、	特別職の期末手当の支給月数の改定を行うものです	賛成多数 可決
69 号議案	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例改正		町議会議員の期末手当の支給月数の改定を行うものです	賛成多数 可決
補正予算				
62 号議案	令和 7 年度一般会計補正予算（第 7 回）	主な事業は、障害者自立支援事業費、シートス屋上防水工事費等です		全員賛成 可決
63 号議案	令和 7 年度国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第 1 回）	子ども・子育て支援制度による賦課徴収のためのシステム改修費等です		全員賛成 可決
64 号議案	令和 7 年度国民健康保険特別会計診療所施設勘定補正予算（第 1 回）	人事異動に伴う人件費の補正、前年度の繰越額を予備費に繰り入れるものです		全員賛成 可決
65 号議案	令和 7 年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 回）	子ども・子育て支援制度による賦課徴収のためのシステム改修費、後期高齢者医療保険金の増額に伴う負担金の増額補正です		全員賛成 可決
66 号議案	令和 7 年度介護保険特別会計事業勘定補正予算（第 2 回）	主な事業は、前年度の余剰分を基金に積み立てるものです		全員賛成 可決
70 号議案	令和 7 年度一般会計補正予算（第 8 回）	67 号～ 69 号議案に係る人件費の補正です		全員賛成 可決
71 号議案	令和 7 年度国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第 2 回）	67 号議案に係る人件費の補正です		全員賛成 可決
72 号議案	令和 7 年度国民健康保険特別会計診療所施設勘定補正予算（第 2 回）			全員賛成 可決
73 号議案	令和 7 年度介護保険特別会計事業勘定補正予算（第 3 回）			全員賛成 可決



を選任同意しました。

高木

たかぎ ひとし

仁さん

（新光風台）

固定資産評価員

人

事

その他			
58号議案	工事請負契約の締結について	東地区小中一貫校施設改修工事（2期工事） 契約金額 1億2595万円 契約先 箕面電設株式会社	全員賛成 可決
59号議案	指定管理者の指定について	町立たんぼぼの家の指定管理者に社会福祉法人豊悠福祉会を指定するものです	全員賛成 可決
60号議案	指定管理者の指定について	町立スポーツセンターシーツスの指定管理者にTAC・日本管財共同事業体を指定するものです	全員賛成 可決
61号議案	猪名川上流広域ごみ処理施設組合規約の一部を変更する協議について	国崎クリーンセンター基幹的設備改良事業及び包括管理運営業務に伴い、猪名川上流広域ごみ処理施設組合規約の一部を変更する協議について、議決を求めるものです	全員賛成 可決

12月定例会議で賛否の分かれた案件

(○：賛成 ×：反対)

	件名	議決結果	西 美江	内 田 香織	林 和利	高 野 光一	池 田 忠史	才 脇 明美	中 川 敦司	寺 脇 直子	菅 野 英 美 子	え な み け い	小 寺 正 人	秋 元 美 智 子
67号議案	一般職の職員の給与に関する条例改正	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
68号議案	特別職の職員の給与に関する条例改正	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
69号議案	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例改正	可決	×	×	○	○	○	×	○	○	×	—	×	○

\* 全員賛成の件名については、紙面の都合上、省略しています。  
\* 議長（えなみけい）は、職責により、採決に参加していない。

**討 論**

**第69号議案**

**議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例改正**

**反 対** 才脇明美

本町は厳しい財政状況の中で、東西の公共施設再編・学校統廃合という大きな決断に踏み込んでいる。そして、交通の不便・子育て支援・獣害対策・整形外科誘致など、住民生活に直結する課題も山積している。人事院勧告は一般職員の処遇・給与調整のための制度であり、勤務形態の異なる議員に適用すべきではない。政治とは、自らを律し、優先すべきものにこそ予算を振り向ける覚悟である。豊能町が未来に進むためには、私たち議員こそが町民に対して誠実でなければならぬ。

**賛 成** 池田忠史

議員の場合、報酬の上げる下げるを自分たちで決めることができる。何の基準もなければ如何様にもできる。人事院勧告は公務員に関する基準ではあるが、特別地方公務員である議員の参考にするには問題ない。期末手当の上げる下げを決める基準として今回、人事院勧告では上げるとなっているののでそれによいと考えて。よって、本議案については賛成とする。

**賛 成** 中川敦司

近隣の市町とは、昨年、0・2か月の差が生じていた。この近隣との格差をなくす意味からも賛成してきた。本年も、人事院勧告の数値アップが示されているが、これを受け入れなければ、また、他の市町との格差が生じていく。議員の報酬に関する内容のため、議員で判断するのではなく、人事院勧告という客観的な基準に準じて、人事院勧告が上げれば上げる、下げれば下げることが相応しいと考える。よって第69号議案に賛成する。

**反 対** 菅野英美子

特別職や議員には、勤め手当という概念がない

## 総務建設 常任委員会

12月4日開会  
委員6名全員出席



猪名川上流広域ごみ処理施設組合規約の一部を変更する協議について

**問** 今回の規約変更により経費の負担割合が変更されるが、その理由は。

**答** 組合においてごみ量で案分するのか、人口割で案分するのか、これまでさまざまな検討がされました。

施設建設当時は、ごみの分別を進め減量を図るために可燃ごみ量による案分としていましたが、現在では、分別もかなり浸透してきており、可燃ごみだけではなく、ペットボトルなどの資源ごみも搬入されていることが

ら、今後は搬入される総ごみ量による案分に変更し、構成市町全体としてごみ減量に取組むということで変更するものです。



**問** これから施設管理・運営経費の負担割合が総ごみ量で決まるということだが、町としてごみの削減に向けて今後どのような取組をしていくのか。

**答** 生ごみの水切りによる可燃ごみの減量・植木剪定枝のチップ化・廃食油の回収・フードロスの削減・マイボトルの持参などの取組を広げていければと考えています。

(全員賛成 可決)

### 一般会計補正予算 (第7回関係部分)

**問** 旧双葉保育所解体工事に係る実施設計業務の委託料を増額する理由は。



**答** 令和10年4月の供用開始を目指す東地区公共施設再編整備に合わせ、今回、旧双葉保育所の解体を進めていくためです。

**問** 余野地区商業施設開設負担金を増額する理由は。また、トイレを新設する理由は。

**答** 当初予定してなかった、地盤改良工事やフェンスの設置などの土木造成工事です。また当初、賑わい創設に向けて、コメリ店舗のトイレの借用を考えていましたが、手狭であることから、新設すべきと考えたものです。

(全員賛成 可決)

## 福祉教育 常任委員会

12月5日開会  
委員6名全員出席



乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準を定める条例制定

**問** 「こども誰でも通園制度」を東地区では「ふたば園」、西地区では「すきっぷ」で行うということだが、なぜ吉川保育所で実施しないのか。

(全員賛成 可決)

**答** 吉川保育所は定員90名ですが、来年度は118名の入所を予定しています。日中、子どもを受け入れるために必要な保育士は27名であり、早朝延長の保育士も必要です。来年度の保育士の確保状況次第では、保育所運営への支障も懸念されることから、吉川保育

所での実施は困難と判断しました。

(全員賛成 可決)

### 工事請負契約の締結について

**問** 東能勢中学校の工事は、応札がなかったため、2か年に分けて工事を行うということだが、来年度中には完了するのか。

(全員賛成 可決)

**答** 令和7年度は教室の黒板・エアコン・給食の配膳室の改修を完了し、屋上防水工事、体育館の手洗い工事等は、令和8年度中に完了することに進めています。

(全員賛成 可決)

### 指定管理者の指定について

**問** シート指定管理料約6千万円の積算根拠は。

**答** 今期の指定管理料は5千500万円ですが、令和6年度赤字額500万円と全小中学生の水泳授業委託費500万円を合計して、6千500万円としています。

(全員賛成 可決)

**問** 令和6年度に500

万円の赤字が出ている原因は。

**答** 利用者の減少が考えられます。平成29年度は19万2千人ですが、令和6年度は16万2千人となり3万人程度落ち込んでいます。

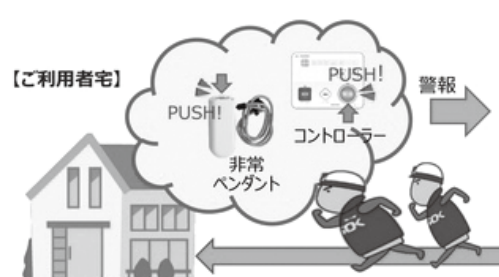
(全員賛成 可決)

### 介護保険特別会計事業勘定補正予算(第2回)

**問** 独居高齢者見守りサポート事業の利用状況と今後の見通しは。

**答** 現在120人ですが、目標人数を150人としています。

(全員賛成 可決)






**問** 他市の市町の多くの方がシートスを利用していているが、その要因は。

**答** アリーナ・トレーニングルーム・柔道場・ランニングコース・温水プールやテニスコートなど設備が充実した複合施設のためと思われる。


**問** 無料開放デーをもっとアピールし、定期利用者を増やしてはどうか。

**答** 町ホームページのイベントカレンダーや広報

**シートスを多くの人が集う交流拠点に**



中川 あつし




町立スポーツセンター・シートス

とよので、無料開放デーの情報に記載し、利用者が増えるように努めます。

**問** 健康保険組合は、健康維持のためスポーツ施設を使用した場合のスポーツクラブ費用の補助を行っている。シートスも活用してもらえないか。

**答** 健保組合に対してのアプローチは、現状難しいですが、指定管理者とも相談していきます。

**問** シートスは、幅広い年齢層が活用できる施設である。そのため交流拠点化してはどうか。

**答** 健康寿命を延ばす

ウェルネスイベントやスポーツ大会、文化的な催しを通じて、地域コミュニティを育む拠点となるように努めていきます。

シートスは介護予防でも活用できるのでは

**問** 介護予防の一環として高齢者へのシートスの活用を推進できないか。

**答** 生活福祉部内で行われている健康や介護予防に関する事業と、シートスで実施されているイベントや事業につきましてお互いに相関性のあるものは、ご案内をさせていただきます。

**問** 4月のダイヤ改正直後、時間帯によっては乗車人数がいっぱいになっているバスがあった。その後の状況は。

**答** 減便直後の平均乗客数は55名でしたが、10月の平均乗客数は43名です。乗客数は減っています。が、10月の平均では1便当たりの乗客数は増加しています。

**問** バスの運転手を確保するため、補助金の施策

**住民の移動手段 早急に対応を**



池田 忠史



がある。募集の状況は。

**答** 今のところ応募はありませんが、2名の方が京都タクシーに就職されたと聞いています。

今後も阪急バス、京都タクシーの就職説明会で案内していただき、周知を図っていきます。

**問** 4月のダイヤ改正以降、切畑・牧方面にはバスがなくなった。デマンドタクシーで対応しているとのことだが、利便性が悪い。その他の移動支援については。

**答** 利便性の低下は認識していますが、交通事業者の競合の懸念から、増便については課題があると認識しています。

**問** 中止々呂美や久安寺までの便があれば、箕面萱野駅や池田駅までの移動の利便性が上がる。出してみてもどうか。

**答** 交通事業者との競合により撤退、廃線の懸念が生じる可能性がありますので協議、意見交換の必要性があります。どのような対策が打てるのか引き続き検討してまいります。



使われなくなったバス停

## 西地区の認定こども園の民営化



小寺 正人



西地区のこども園  
民営化のメリット

**問** こども園を民営化することになっているが、どのようなメリットがあるのか。

**答** 財政上のメリットとして、認定こども園整備事業費として公立の場合には、町が3分の2、国が3分の1を負担することになっています。

一方、民営の場合の整備費は、町が4分の1、国が4分の2、民間の事業者が4分の1を負担し

ます。

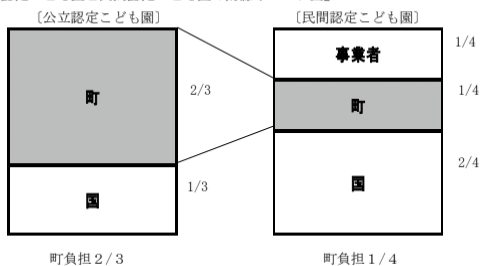
仮に事業費が6億円としたとき公立の場合で町の負担は、3分の2の4億円、民営の場合が4分の1で1億5000万円となり、財政効果額は差額の2億5000万円と考えています。

毎年かかる運営事業費

は、令和5年度の決算を基に算定したところ、ひかり幼稚園、吉川保育所の運営事業費のうち保育料や国・府の負担額を除いた町の負担額は約2億3300万円です。

一方、園児190人規

【公立認定こども園と民間認定こども園の財源イメージ図】



財源イメージ図

模の民間認定こども園の運営事業費を試算すると、町の負担額は1億1200万円であり、財政効果額は約1億2100万円と想定しています。

**問** 0歳児から2歳児の保育料が有償となっている。これを無償化するために、いくら必要か。

**答** 令和6年度の決算額から計算すると、約1590万円の財源が必要であると考えています。

**問** ときわ台駅の近くにある旧水道施設跡地は、長い間、放置されたままになっている。新たな財源の確保にむけて、どのような活用方法を考えているのか。

**答** 本年7月に策定した行財政改革推進計画に基づき、現在、公有財産の有効活用としてコインパーキング等の導入を検討しているところです。

広さ約1000㎡弱、

## 町の活性化にむけて働きやすい環境を



秋元 美智子



ときわ台駅近くの跡地  
パーキングを検討中

**問** ときわ台駅の近くにある旧水道施設跡地は、長い間、放置されたままになっている。新たな財源の確保にむけて、どのような活用方法を考えているのか。

**答** 本年7月に策定した行財政改革推進計画に基づき、現在、公有財産の有効活用としてコインパーキング等の導入を検討しているところです。

広さ約1000㎡弱、



ときわ台駅近くにある旧水道施設跡地

30台は駐車できるので新たな財源として、また地域の活性化につながるのではないかと考えています。

**答** その土地は、車道から一段高く、車進入のスロープを設置するため19台程度しか駐車することができず、また、一般住宅地に隣接しており、夜間に車のライトが住宅を照らさないように目隠しのフェンスを設置しなければならぬなど費用対効果の面で難しいものがあります。今後、西学区の近くに台数は少なくても駐車場が確保できるよう考えていきます。

**問** とよの西学区近くに学校関係者の駐車場を

**答** とよの西学区の教師はじめ学校関係者にむけて、東ときわ台小学校の校庭に約120台分の駐車場を設けることになった。約1キロの道のりは育成室など夜遅くまで働く方にとって負担の大きいものがある。

西学区から約150メートル先、光風台地区に

よう考えていきます。



## 暮らしの声から 動く町政



さいわき 明美



交通問題の改善について

**問** 町民の暮らしを守る移動手段を確保するために、ハニタスの車両を利用し、道路運送法78条の活用を提案した。その後の進捗状況は。

**答** ハニタスの車両の利用は現在庁内で協議しており、地域の移動車両、公用車としての利用など考えられます。78条の活用もハニタスの車両で、有償旅客運送の交通空白地有償運送としての利用

の検討を進めます。

草刈り支援と環境整備型獣害対策について

**問** 農家個人の努力は限界です。草刈り支援を獣害対策の公共性と位置付ける考えは。

**答** 本町で考えている獣害対策は、個体数の管理（捕獲）、環境管理の2つが重要であると考えます。地域全体の環境整備の活動は国の多面的機能支払い制度があり草刈機の燃料、刃の購入、日当等が対象になりますので十分公共性があると考えます。

**問** 獣害対策を進める上



環境整備型獣害対策の例

で、熊についての課題認識と今後の方向性を伺う。

**答** 来年度に林地部の環境整備活動の支援で、予算要望を行なっています。他府県では緩衝地帯をつくることで、熊の集落への出没件数が減少したとの報告もあり、支援を進めていきます。

整形外科機能の確保を強く要望

**問** 整形外科誘致の具体的な進捗状況を伺う。

**答** 継続した医療、医師の確保、資金面の後方支援など前提に、開設の実現に取り組んでいます。

## 町議会議員選挙



すがの えみこ



投票率が低い

**問** 投票率が52%。前回

は59%。7月の参議院選挙では68%。町議会に関心を持っていただけない現状と私たちの発信力にも問題があると思っている。町はどのように分析しているのか。

**答** 定数12人に対して立候補者が13人。

立候補者が、4年前より1人減だったことも低い投票率の一因だと考えます。

**問** 防災行政無線で広報するなど、投票を促す策は取ったのか。

**答** 過去の選挙では防災行政無線で周知をしていましたが、苦情等で控えていました。今後は利用も検討します。

**問** 投票所まで行けない人が増えているのであれば、何か策はないのか。

たとえば、バスやハニタスに投票箱と立会人を乗せて、ポイント・公園などを回る、投票所まで行く巡回の車を出す、またインターネットでの投票などを考えてはどうか。

**答** 期日前の投票所を商業施設に設置するなどの場所の工夫や巡回投票、投票所への移動支援など他団体の事例を参考にしながら、財政状況や費用対効果を考え検討します。

**問** ポスターの掲示板の場所を見直してはどうか。

**答** 公職選挙法施行令により、投票区ごとの選挙人名簿の登録者数及び投票区ごとの面積に応じてその数が規定されています。町内全体では81か所あります。掲示場所は環境の変化を踏まえ、適宜見直しを行います。



住民の声を聞き暮らしやすい町の実現へ

## 公約実現をめざして



たかの 光一



小中学校の給食費の無償化の計画は

**問** 小中学校における給食費の無償化を求める。国が給食費を無償化した場合、豊能町ではどう考えるか。

**答** また地産地消で、野菜などを豊能町産で調達を望むが、現状はどうか。三つ目に有機栽培などの条件を付けた場合は、どうか。

**答** 現在のところ小中学校における給食費の無償化の計画はありません。

米は豊能町産キヌヒカリ、野菜は直売所の志野の里から安定的に供給できる野菜を優先的に使用しています。引き続き地産地消を進めていきます。有機野菜は負担が増加することから導入は難しいと考えています。

**公共交通の充実を求める**

**問** 能勢町の乗合タクシーを参考にして、豊能町独自の乗合タクシーの導入を求める。

**答** 乗合タクシーは、一台当たり2120万円の経費がかかり、タクシー

とのすみわけが困難なため、導入が難しいです。

**補聴器購入助成の導入について**

**問** 多くの自治体で補聴器購入助成が行われている。

**答** 豊能町でも補聴器購入助成を求める。

**答** 現在のところは、財政面から実施は困難ですが、他市町の助成実績、本町で実施する場合のシミュレーション等を今年度中に調査してみます。



能勢町乗合タクシー

## 子育てしやすい町をめざして



内田 かおり

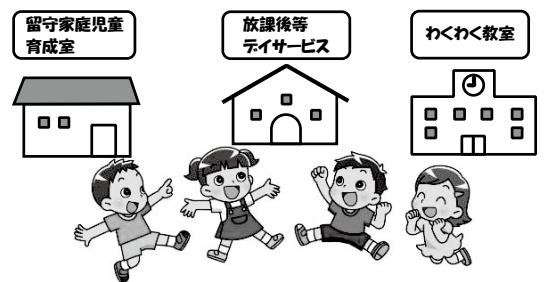


公民館利用促進と利便性の向上について

**問** 利用申込方法や体育館などの鍵の管理など運用が依然として窓口中心で行われている。

働く世代や子育て世代にとっては利用しづらい面もある。デジタル技術を活用できないか。

**答** 過去にデジタルを活用して光風台中央公園にてスマート南京錠を導入しましたが、ランニングコスト、電池交換などの費用面を考え最終的には



放課後のこどもの居場所

取りやめた経緯があります。現在はアナログですが、南京錠の番号鍵で運用しています。

**児童の放課後の居場所について**

**問** 放課後に子どもたちが安心して過ごせる居場所の需要が高まっているなか、「育成室」「わくわく教室」「放課後等デイサービス」の3か所の現状はどうなっているか。

**答** 育成室を利用している児童数は、東西合わせて104人です。義務教育学校になったときの利用定員は、とよの西学園

です。もし町内に開設をご希望される事業所があまりいたら、案内したいと思っています。



## 人口減少と交付税措置 の減額について



寺脇 なお子



人口減少に伴う交付税  
措置の減額について

**問** 本町の人口減少に伴う地方交付税や普通交付税への影響について伺う。

**答** 国立社会保障・人口問題研究所の人口推計によりますと令和32年には7516人まで減少する見込みと示されています。本町の令和6年度の標準財政規模は、51億1100万円で経常的な収入があると算定が出ています。

能勢町は人口約9千人



スポーツ広場のバリアフリー化について

で、38億1700万円で、本町と比べて約13億円低い経常的な収入という数字が出ています。

**問** スポーツ広場入口の手すり等のバリアフリー

公共施設のバリアフリー化について

本町の令和6年度の地方交付税総額は、31億1200万円で能勢町は26億8千万円です。能勢町は本町より約4億3200万円少ない状況です。人口減少に伴い地方交付税も減額していくことが見込まれると思っています。

**答** 敷地内に希望ヶ丘自治会館が併設されているため、自治会の方々と協議していきます。

**問** 交通空白時間の解消について

交通空白時間の解消について

**答** 交通空白時間、交通空白地帯の解消に向けてどのように取り組むのか。

**問** 現状の路線バスを利用していたが、維持・確保を行っていく必要があると考えています。

## 生成AI導入・ 人材再配置



西 みえ



生成AI導入で  
業務効率化

**問** 町は、本庁及び支所等への生成AI導入について、どのように考えているのか。

**答** 人口減少と労働力不足という構造的な課題があるなか、限られた人材や財源で、行政サービスを持続可能な形で提供していくためには、生成AIなどの新たなテクノロジーの活用が必要不可欠であると考えています。

本町においても生成AI

I活用の取組を一部ではじめており、会議後の議事録作成作業を効率化するツールを活用しているところなんです。

生成AIで生まれる  
人材の再配置

**問** 生成AI導入による役場内の業務を大幅に削減することで、必要人員を適正化し、浮いた人材をハニタス等の運転手に再配置することはできないのか。

**答** 営業区域が重複するような運行となれば、路線の廃止や交通事業者の撤退につながるおそれがある。

あり、現時点での導入は難しいと考えています。

一方で、生成AIにより業務が効率化されれば、運転手にまわせる人員が出てくる可能性がありますが、先述の運行に関する課題が残ります。

将来的にはその可能性を排除するものではなく、生成AIを有効に活用し、ご指摘の利活用を図っていきたいと考えています。



生成AIで作成したイラスト

## 誰もが安心して暮らせる豊能町へ



林 かずとし



早期発見で命を守る！  
前立腺がん検査の助成

**問** 前立腺がん罹患患者数は近年確実に増えており、PSA検査を受けることにより早期発見・早期治療・完治が十分可能であると言われている。現在の進捗状況について伺う。

**答** 実施した場合、受診頻度は年1回になると思います。財政的影響のある対象者や自己負担額は、受診者や受診に対する事務的の負担の配慮も含めまして考えていく必要があります。

あると思っています。  
福祉施設での一票を大切に

**問** 選挙は、選挙期日(投票日)に投票所において投票することを原則としているが、介護施設・障害者施設・老人ホーム施設などに入所中の場合、「不在者投票指定施設」でないと投票できない。本町としてのよう

**答** 現在、不在者投票指定施設でない町内の施設は、対象となる基準を満たしていないと思われる。今後、基準を満たす



飼い主とペットが安心できる避難対策

こととなったとき、大阪府選挙管理委員会に報告します。

人とペットの  
災害対策について

**問** 災害時における避難所において、ペット同行・同伴・同室避難の対応について伺う。

**答** 避難所でのペット対応のルールづくりを考えています。また、飼い主の方に対しまして、災害時のルール等を十分に周知することも必要であると考えています。

### 猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会 第3回臨時会 11月17日(月)

議長・副議長・監査委員を選出いたしました。

〔議長〕中井 成郷 (川西市) 〔副議長〕岩木 慶 (猪名川町) 〔監査委員〕高野 光一 (豊能町)

#### <主な議案>

- 国崎クリーンセンター基幹的設備改良事業及び包括管理運営業務に係る事業契約の締結について (全員賛成 可決)
- 契約金額 375 億 7284 万 2815 円
- 契約先 J F E エンジニアリング株式会社大阪支店



### 大阪広域水道企業団議会 11月定例会

11月19日(水)

#### <主な議案>

- 大阪広域水道企業団水道事業給水条例一部改正の件 (全員賛成 可決)
- 令和6年度大阪広域水道企業団水道事業会計決算報告 (全員賛成 認定)



### 豊能郡環境施設組合議会 第7回定例会

11月26日(水)

- 副議長に、才協明美議員 (豊能町) が選出されました

#### <主な議案>

- 令和7年度一般会計補正予算(第2号) 廃棄物管理施設設置工事において想定を上回る転石が発生し、設計費用見直しおよび処分費用として4500万円を増額 (全員賛成 可決)
- 令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定 (全員賛成 認定)



# 市町村トップセミナー

## (シティプラザ大阪)

10月7日

### 「人口減少社会における地方創生の在り方」

講師・大正大学公共政策  
学科教授  
片山善博氏

人口減少が進むなか

①Ｉターン・Ｊターン・  
Ｕターンの人口増加促進

策は、地域の人口が流入  
で増えると、他の地域の  
人口が減少する「ゼロサ  
ムゲーム」であり、した  
がって出生数を増やす取  
組が必要

②人口減少は、働き手の  
減少につながるが、逆に  
GDPは増えているため、  
悲観しなくてもよい

③東京への進出は、男性  
より女性が多いとの「地  
方創生2・0」のデータ  
をもとに、各地域が女性  
にとって住みにくい環境  
になっており、「アンコ

ンシヤスバイアス」(無  
意識的な思い込み)が働  
いている可能性がある

④以上のことから産官学  
金労言(産業界・行政・  
学術・金融機関・労働団  
体・メディア)の連携な  
どによる社会を維持して  
いく政策の検討が必要と  
講演されました。

### 北部地区議長会議員研修会 (町立西公民館)

11月11日

「議員力・議会力の  
強化と地方議会の課題に  
ついて」

講師・自治体議会研究所  
代表 高沖秀宣氏



講義では、まず、議員

力とは、地域課題の把握  
と解決のために、政策を  
構想する能力や活動であ  
り、また、議会力とは、

首長等に対する監視を果  
たすとともに、政策立案  
や政策提言を議員間で共  
有し、政策実現に向けた  
活動であると説明したう  
えで、

①積極的な研修参加や、  
住民との意見交換により  
議員力を強化する

②参考人制度や公聴会制  
度の活用と常任委員会を  
主体とした政策立案など  
により議会力を強化する  
③議会は、議決機関であ  
るとともに議事機関でも

あるため、首長提案には  
ない、住民の意見を反映  
した修正案・代替案の提  
出も重要である、と取り  
組むべき方向性について  
触れられました。

豊能町議会は、これま  
でも、予算の修正や議会  
提言も実施してきており、  
これからも二元代表制の  
一翼を担えるようにして  
いきたいと思っています。

### 第69回町村議会議長全国大会

(東京NHKホール)

11月12日

本会では、町村が抱え  
る課題解決に向け、全国  
の町村議会議長が一堂に  
会し、令和8年度の国の  
予算編成・施策に向けて、

少子化対策の推進、高齢  
者福祉の充実、交通体系  
の整備促進など、37件の  
要望を決定し、国に対し  
その積極的な推進を求め

ました。  
続いて行われた野球評  
論家・達川光男氏の講演  
では、監督やコーチとし  
ての経験を交え、礼儀や  
姿勢といった「形」を整  
えることが、行動や意識  
の変化につながると語ら  
れました。形から入るこ  
とで心や脳の動きも前向  
きになるというお話は、  
議会活動をはじめ、様々  
な分野に通じる重要な示  
唆に富んだ学びの多い講  
演でした。

### 「学校選択制」導入についての提言 教育委員会は却下！ 12月12日

9月11日に議会から、教育委員会に「学校選択制」  
の導入を提言いたしました。

学校選択制は、居住地域に関係なく東・西学園いず  
れかを自由に選択し、通学できるもので、詳しくは「議  
会だより」155号に掲載しております。

しかし、この提言は教育委員会で却下されました。  
12月12日、議会の最終日の全員協議会での説明による  
と●「学校選択制」は、地域と学校のつながりが希薄  
になり、学校の文化というものが作っていきけるか疑問  
●小学1・2年生の生活科の学習で、住んでいない地  
域のことを学ぶことへのデメリット●緊急時の対応等  
を理由とし、今の段階で「学校選択制」の導入は、時  
期尚早であるとのこと。

議会は、二元代表制の下、政策提案等を通じて住民  
の多様な意思を町政に反映させる役割を担っています。  
「学校選択制」は全ての議員が賛成し、議会全体で統一  
された提言です。しかも5年前、教育委員会は議員の  
質問に「議論していく」と答弁しています。今日まで  
放置してきた責任は大きいものがあります。早急に、  
再考すべきです。

# おめでとうございます

はたちのつどい  
1月12日 ユーベルホール



豊能町消防出初式



1月11日 東ときわ台小学校



とんど焼き

1月10日 東ときわ台小学校



スマートフォンで手軽に  
「議会だより」を読んでも  
いただけます



マチイロホームページ

## インターネットによるライブ・録画配信



豊能町議会では、本会議・一般質問・常任委員会・議会運営委員会・特別委員会もインターネットによるライブ・録画配信をしています。

## 令和8年3月 定例会議予定

3月2日(月)	9:30~	定例会議開会
3月4日(水)	9:30~	町政運営方針に対する質問
3月5日(木)	9:30~	一般質問
3月6日(金)	9:30~	一般質問

## 編集後記

新しい一年を迎えました。令和8年、2026年の干支は「丙午」(ひのえうま)★午は勢いよく元気に走る馬、丙は明るく輝く太陽のエネルギーを象徴しているとか★いま、町は公共施設再編にむかう大事なときを迎えています。丙午ごとく議会も行動力と情熱で、住民生活の充実へと邁進してまいります★住民の方から「先の選挙ポスターと顔が違っているように見える」とのお声をいただきました。そこで一般質問での各議員の顔写真を改めてみました。より身近な議会となれば嬉しいことです。(秋元)

### 広報特別委員会

委員長 菅野英美子  
副委員長 秋元美智子  
委員 西 美江  
内田 香織  
林 和利  
高野 光一

この議会だよりは再生紙を使用しています。

大阪府豊能町 議会だより

第156号 令和8年1月25日

この広報誌は、議員6名で延べ5日間編集作業を行い、8,700部作成。1部あたりの単価は21.67円、配達に8.9円かかっています。12